

【令和7年度大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ事業】

「ダイバーシティ理系選択応援プロジェクト」

ラボ訪問実施報告

日時：2025年12月20日（土）13:00-14:30
会場：香川大学教養教育地学実験室・飼育実験室
講師：香川大学教育学部教授 松本一範
参加者数：中学生・高校生11名、保護者7名



大学・地域共創プラットフォーム香川産学官共創チャレンジ事業「ダイバーシティ理系選択応援プロジェクト」のラボ訪問を、12月20日（土）、香川大学幸町キャンパスで開催しました。参加者は高松市内の中学生と高校生11名、保護者7名の計18名でした。

前半は教育学部松本先生からクマノミ類の「性転換」は繁殖成功を高めること、またクマノミの集団内で順位が隣り合う個体間の体長比が成長調節によって約1.3に収束することが紹介されました。

後半は、松本先生の飼育実験室を見学し、飼育されている様々な魚を見ながら研究・実験のお話を伺いました。



アンケートには、「クマノミの性転換についてもともと知っていた知識にプラスアルファされたことを聞いたのでとても良かったです。特に水槽見学が見ていて見応えがありました。」「アフリカンシクリッドの飼育している所を見たり、サンショウオの貴重な姿も見れて良かったです。」

「魚の高度な家族生活がよく分かりました。ありがとうございました。」といった感想が寄せられました。

